

2014/9/16

In-cell NMR シンポジウム “Protein biophysics under physiological condition” のご案内

首都大学東京大学院理工学研究科
理化学研究所生命システム研究センター

伊藤 隆
木川 隆則

University of North Carolina Chapel Hill の Gary Pielak 教授をお迎えし, in-cell NMR 関連のシンポジウム(英語)を下記のとおり開催いたします。Pielak 教授は NMR を用いた macromolecular crowding 研究の第一人者です。国内からは 4 名の演者を予定しております。

記

期日: 2014 年 9 月 30 日(火), 13:00~

場所: 首都大学東京国際交流会館, 中会議室

国際交流会館までのアクセスは下記の URL をご覧ください。

http://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide/map.html#map_minamiosawa

参加費: 無料

参加申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

プログラム

- 13:00–14:00 Gary Pielak (Dept. of Chemistry, Univ. of North Carolina Chapel Hill)
Intermolecular quinary interactions modulate protein stability in living cells
- 14:00–14:30 西田紀貴, 嶋田一夫(東京大学大学院薬学系研究科)
A bioreactor system for observing biological events inside mammalian cells
- 14:30–14:45 Coffee break
- 14:45–15:15 葛西卓磨, 岡村英保, 木川隆則(理化学研究所生命システム研究センター)
Analysis of protein dynamics under molecular crowding environment by using stable isotope aided NMR spectroscopy
- 15:15–15:45 村山秀平, 白川昌宏(京都大学大学院工学研究科)
¹⁹F-NMR spectroscopy of proteins in mammalian cultured cells
- 15:45–16:15 伊藤 隆, 池谷鉄兵(首都大学東京大学院理工学研究科)
Structure determination of proteins inside living cells
- 16:15– Discussions

皆様お忙しい時期ではあると思いますが、グループ内の各位にも本シンポジウムをお知らせ頂き、ご出席頂ければと考えております。

それでは首都大学東京南大沢キャンパスでお待ちしています。